

年間発行数 No.1 全228ページ! 32ページ増の2019年最新モデル特大号

POWER Watch

パワーウォッチ

2019年7月号 No.106 July 定価:850円(税込) <https://www.powerwatch.jp> 奇数月30日発売

編集部がバーゼルで発見

いま注目すべき
未上陸ブランド



注目作が目白押し

実力派
ジャパンブランド

年々その存在感を増す

ドイツ時計の
新作に大注目



面白いのは、いまや
バーゼルだけじゃない!

黒青ツートンに
ジュビリーブレス登場

全方位チェック **2019**

注目の最新作

昨年のはかつてユンハンスの工場として使われたテラッセンバウの完成100周年に続き、今年はブランドと繋がりが深いバウハウス創設100周年を迎え、アニバーサリーモデルを数多く発表。早くも一部のモデルは予約完売状態であり、今年のユンハンスには希少なモデルが多く見られた。

CLOSE UP BRAND ユンハンス

JUNGHANS

☎ユーロパッション
☎03-5295-0411

時計好きも思わず唸る魅力的な限定モノがそろそろ

マックス・ビル バイ ユンハンス エディション 2019 セット

芸術家マックス・ビルへのオマージュとして、2017年より展開されている“マックス・ビル バイ ユンハンス エディション セット”が19年も登場。今回は自動巻きクロノグラフと手巻きのテーブルクロックがセットされた。腕時計のケースバックやテーブルクロックのカバーにデザインされるモチーフは毎年変わるが、今年は「連続」「展開」「発展」のキーワードから15のバリエーションを展開したシリーズ作品“ひとつのテーマに対する15のバリエーション”の中から渦巻きデザインの“バリエーション 15”をとともに、マックス・ビルのサインとともにデザインされている。

■Ref.363/2919.01。SS (40mm径)。3気圧防水。自動巻き (Cal.J880.2)。世界限定222セット。48万6000円 (予価)

今年のテーブルクロックは機械式



7月
発売予定



セットのテーブルクロックはブラックラッカー塗りの木製ケースで、8日間のパワーリザーブを持つ手巻きCal. J915.1を搭載。ユンハンスと同じ(黒い森)で設立されたキニガー社製ムーブメントをベースとしている



8月
発売予定

バウハウス創設100周年記念“フォーム A”

近代デザインの源流として、デザイン史に大きな足跡を残したバウハウスが今年で創設100周年。これに伴い、バウハウス最後の巨匠として知られるマックス・ビルと深い繋がりを持つユンハンスでは、100周年を祝うアニバーサリーエディションをいくつか発表した。このモデルもそのひとつ。フラットなサファイアクリスタルと凹型文字盤が特徴的なフォーム Aをベースに、初期バウハウスで最も大きな影響力を持ち、基礎教育課程を構築したヨハネス・イッテンが自身の色彩論で使用した12色相関をインデックスデザインとして取り入れ、エンボス加工したシンプルながら、存在感あふれるユニークな1本となった。

■Ref.027/4937.44。SS (39.3mm径)。5気圧防水。自動巻き (Cal. J800.2)。世界限定1000本。13万8240円 (予価)



裏ブタは四つのネジ留め式シースルーバック仕様で、スモークカラーのサファイアクリスタルを採用。程よい透け具合がシックな雰囲気。アニバーサリーモデルらしく型番やスペックのほか“100 JAHRE BAUHAUS”の文字やシリアルナンバーが刻印される

**WG マックス・ビル バイ ユンハンス
クロノスコープ**

こちらもバウハウス創設100周年を記念したアニバーサリーモデル。使用されているカラーは、 Dessau のバウハウス校舎からインスピレーションを受けたものだ。文字盤はバウハウス校の白壁をイメージした落ち着いたホワイトカラーで、赤いデイト表示は校舎の有名なエントランスを表している。さらに特記すべき特徴はケース素材。マックス・ビル クロノスコープでは初となるホワイトゴールドケースを採用。さらにレザーベルトに合わせるバックルもポリッシュ仕上げのホワイトゴールド製。さりげなく高級素材やいいディテールを与えるあたりが ユンハンスらしい。
■Ref.027/9900.02。SS(40mm径)。3気圧防水。自動巻き(Cal. J880.2)。世界限定100本。105万8400円(予価)



周囲が凹んだボンベシェイプの文字盤はグロッシェな質感を持つ厚塗りのホワイトラッカー仕様。文字盤自体はシンプルなデザインながら、この艶っぽい質感の文字盤が時計に重厚な存在感を与えている



ケースバックにはバウハウスの象徴として知られる Dessau 校舎をデザイン。この校舎の窓部分をシースルー仕様にする事で自動巻きムーブメントの一部を透かし見ることができるユニークなデザインとなっている



発売中



7月
発売予定



ケースバックには世界地図がデザインされ、ユンハンスの従来の電波時計で受信可能なエリアと各国の標準電波を発信する基地局のコードナンバーをあしらう



6月
発売予定

マイスター メガ スモールセコンド

昨年登場のマイスター メガ、マックス・ビル メガはどちらもセンターセコンドだったが、スモールセコンド仕様が新作で登場。クラシックなスモールセコンドながら、正確に秒を刻むユニークな1本。
■Ref.058/4902.00。SS(38.4mm径)。3気圧防水。電波(Cal. J101.66)。15万6600円(予価)

フォーム メガ ジャパンリミテッド

従来の電波時計の弱点であった“使用可能エリアが限定される”という点を克服すべく、“Junghans MEGA”と名付けた新開発のアプリケーションを導入。このアプリが時刻情報を発し、つまりアプリ自体が電波局の役割を果たすことで、地球上、どのエリアにいても絶対的な精度を維持できるだけでなく、任意のタイムゾーンの設定も行える優れた機能を実現した。特にこのマイスター メガは日本での売れ行きが好調であったことを受け、ジャパンリミテッドエディションが新作として登場。フォーム Aのデザインをベースしつつ、日の丸にも使われているレッドをアクセントカラーに採用した。
■Ref.058/4931.75。SS(39.3mm径)。5気圧防水。電波(Cal. J101.65)。日本限定202本。12万7440円(予価)